

地域緩和ケア研究会

第30回 高齢者ケア部会

慢性疾患療養中ががんの診断を受け、治療を開始したが、副作用のため治療をやめたい、しかし家族の反対でやめられないAさん。その後、病状が進行し、がんの治療は終了となるが、転移があり、終末期の状況となった。一方、配偶者にも健康不安が・・・。

このような状況において、どこで、どのように療養をしていくのがよいのか。

療養場所の決定においては、利用者の病状、その家族の事情など、様々な視点から一緒に検討し、支援していきますが、なかなか難しい。今回、訪問看護師、ケアマネジャーなど、関係者が協力し、サービスの調整を図り、支援を続けたAさんについてその経過を報告し、療養場所の選択、意思決定支援など、事例を通して考えてみたいと思います。皆さまのご参加をお待ちしております。



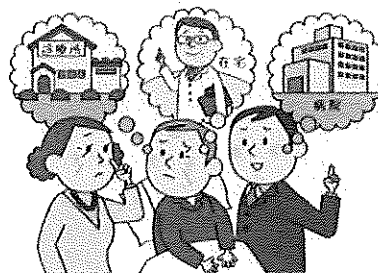
日時 2018年6月13日(水) 18:30～20:00

会場 日野原記念ピースハウス病院 2階 視聴覚室

事例検討：療養場所に関する意思決定支援について考える

報告者

訪問看護ステーション中井
看護師 坂本 恵



司会 訪問看護ステーション 山本 典子

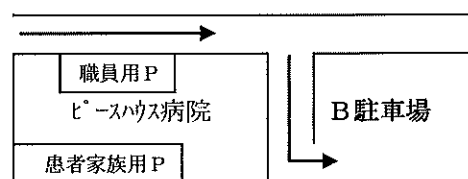
参加費：無料

申込方法：下記の申込書にご記入の上6/12(火)までにFAXにてお送り下さい

連絡先：ピースハウスホスピス教育研究所
〒259-0151 中井町井ノ口 1000-1
TEL0465-81-8904 FAX0465-81-5521

至
県
平
道
塚
7
7

駐車場：お車の方はB駐車場をご利用下さい。



日本財団 The Nippon Foundation 助成

地域緩和ケア研究会 高齢者ケア部会 2018年6月13日 申込書

施設名

出席する方のお名前をご記入ください。

氏名	職種	氏名	職種

6/12(火)までにFAXにて送信して下さい FAX 0465-81-5521